

平成 30 年北秋田市議会 3 月定例会行政報告

北秋田市議会 3 月定例会が開催されるにあたり、12 月 7 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

平成 29 年度職員採用試験（2 次募集）を、1 月 6 日に消防吏員、1 月 7 日に一般行政の各採用試験を実施しました。消防吏員に 22 人、一般行政に 14 人が受験し、消防吏員 2 名、一般行政 3 名の合格者を 1 月 25 日付けで告示しております。

1 月 18 日、北秋田市空家等対策協議会を開催し、空家等対策に係るこれまでの取組み状況を報告するとともに条例等の改正や空家等解体撤去費補助金の交付など、今後の空家対策について協議しました。

平昌冬季オリンピックのバイアスロン競技に出場が決まった本市出身の立崎美由子さんを応援するため、市役所本庁舎前に応援看板を設置しております。

<総合政策課関係>

12 月 13 日、地方創生拠点整備交付金を活用し整備していた「移住定住ネットワークセンター」の改修工事が完了し、バリアフリー型 1 戸（障がい者等対応 1、個室 2）、シェアハウス型 1 戸（個室 4、共有スペース 1）が整備され、昨年度改修した家族向け 1 戸（4 人程度）とともに、移住体験用の住宅として供用する体制が整いました。2 月 1 日には同センターを会場に、「（仮称）北秋田市移住定住サポーターの会設立準備ミーティング」が開催され、きたあきた移住支援サポーター出席のもと移住や定住に向けた体制整備に向け意見が交わされるなど、今後は同センターにおいてニーズや段階に応じて短期・中期・長期の滞在が可能な移住体験事業を提供するほか、移住相談及び情報発信を行い、サポーターや地域の方々との交流も行う予定です。

12 月 22 日、27 日、平成 29 年度職員提案で最終選考にノミネートされた提案について、提案者によるプレゼンテーションを行い、市長賞 1 提案、優秀賞 2 提案、アイデア賞 2 提案が選定され、1 月 25 日にそれぞれに対し表彰しました。

1月19日、20日の両日、大館能代空港利用促進協議会事業として空港の利活用促進を目的とした「柁席で郷土の力士“豪風旭関”を応援しよう!!大館能代空港圏域の翼ツアー」が行われ、東京都内1泊2日の観光も含む行程で一行32名参加のもと、両国国技館では初場所6日目の豪風関の取組を応援したほか、豪風関を招いた夕食会ではツアーに参加した市民との交流を図りました。

1月21日、一般財団法人移住交流推進機構が主催する「JOIN移住・交流&地域おこしフェア」が東京都内で開催され、本市のブースを設置し移住相談にあたりました。

<内陸線再生支援室関係>

冬季の乗客数が減少するこの時期において秋田内陸線の乗車促進を図るため、12月23日、24日と1月20日、21日にJR秋田駅東西連絡通路（ぼぼろ一ど）を会場に、秋田内陸線沿線の地場産品の販売及び沿線地域の魅力の紹介と観光PR等を行う「秋田内陸線市場」を開催しました。また、沿線農家のお母さんたちの旬の手づくり料理が味わえる「ごっつお玉手箱列車」や内陸線に乗り英会話が楽しめる「イングリッシュトレイン」、冬ならではの車窓を眺め楽しんでいただく「新春雪見列車」等の企画列車を運行し、増客に努めております。

阿仁スキー場とペンションの利用客増加と秋田内陸線の利用促進を図るため、新たな観光資源としてペンションの向いに試験的に「マタギ小屋」を設置し、2月から運用しております。

2月17日から3月4日まで「北秋田のおひなまつり」が阿仁ふるさと文化センターを会場に開催されます。高さ2.5mの巨大なつるし飾りをはじめ、御殿まり、押絵など内陸線沿線地域の皆様が心をこめて手づくりした作品が展示されます。また、開催期間中は、内陸線の車内に子どもたちの絵やつるし雛で装飾した「おひな様列車」が運行され、阿仁駅前地域では有志の皆様が街をひなまつりに合わせ華やかに彩ります。

財 務 部

<財政課関係>

平成29年11月1日から平成29年12月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500万円以上（消費税含む）		平成29年11月1日～平成29年12月31日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 （千円）	請負業者名

280MHz 防災ラジオ及び専用戸別受信機	H29. 11. 20	16,277	東京テレメッセージ(株)
総務部 1件		16,277	
北秋田市クリーンリサイクルセンター搬入路舗装補修工事	H29. 11. 24	14,688	中田建設(株)
市民生活部 1件		14,688	
打当温泉マタギの湯どぶろく工房整備工事	H29. 11. 2	46,440	秋田土建(株)
北秋田市観光Wi-Fi環境整備工事	H29. 12. 12	5,972	東日本電信電話(株)秋田支店
産業部 2件		52,412	
南鷹巣団地(M棟13号~36号)解体工事	H29. 11. 2	38,880	朝日建設(株)
面整備工事(鷹巣処理区その5)	H29. 11. 2	21,600	(株)大川建設
公営企業会計移行支援業務委託	H29. 11. 6	7,560	(株)三木設計事務所北秋田営業所
建設部 3件		68,040	
栄公民館建設地造成工事	H29. 11. 6	9,396	(有)松尾土木
教育委員会 1件		9,396	
合計 8件		160,813	

産業部が移転する旧中央公民館については、耐震補強が完了し改修工事を進めております。1月末日現在の工事進捗率は80%となっており、3月中旬の完成を予定しております。

市民生活部

<生活課関係>

クリーンリサイクルセンターエネルギー回収推進施設については、12月末現在の工事の進捗率は98.6%となっております。また、1月4日からごみの受入れを開始し、4月の本稼動に向けて順調に推移しております。

新しいし尿処理施設の建設については、1月23日に開催された北秋田市都市計画審議会において、北秋田都市計画汚物処理場の変更として、都市計画汚物処理場に2号北秋田市し尿処理施設の追加を諮問し、原案通り決定の答申を受けております。

北秋田地区交通指導隊連合会と防犯指導隊連合会の安全祈願式及び査閲式が1月6日、森吉公民館で開催されました。祈願式では平成30年中の各種活動の安全を祈願し、査閲式では服装及び規律の確認を行うとともに、関係する機関や団体と連携を図りながら交通事故防止と犯罪の根絶に取り組むことを確認しました。

消費生活に係る安全3法に基づく立入検査を1月12日に実施しました。これは、日常使用する家庭製品等による事故を防止し消費者の安全を守るため、店舗で販売されている商品に法律で定められた表示項目があるかなどを検査するものです。市内の4店舗において暖房器具など14品目を検査したところ、検査対象商品については全て適正に販売されていることを確認しました。

<市民課関係>

平成29年12月末現在の住民登録者数は32,837人(内外国人155人)で、その内訳は、男15,375人(同10人)、女17,462人(同145人)、世帯数は14,155世帯(内外国人を含む世帯149世帯)となっております。個人番号カードについては、12月末現在で交付(作成)申請枚数が2,953枚となっております。申請枚数の人口に占める割合は9.0%となっております。地方公共団体情報システム機構(J-LIS)から市に順次送付されてきており、12月末現在の交付枚数は2,406枚となっております。また、通知カードについては、受け渡しできずに市が保管している件数は、12月末現在で110件となっております。

国民健康保険については、平成29年12月末現在の加入世帯数は4,988世帯で、被保険者数は7,493人(内、一般被保険者数7,276人、退職被保険者数217人)で、その内前期高齢者は4,129人となっております。

後期高齢者医療制度の平成29年12月末現在の被保険者数は7,882人で、その内若年障害者認定数は197人となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

平成 30 年度の保育所等の入所申し込み状況は、1 月末現在で 759 人（公立保育所 263 人、私立保育所 374 人、認定こども園 122 人）で、平成 29 年度当初の入所児童数と比較し 41 人の減となっております。

「臨時福祉給付金」については、8,232 人に対し 123,480 千円（支給率 91.0%）を支給しております。

「北秋田市地域福祉計画・地域福祉活動計画」及び「第 3 次障がい者計画・第 5 期障がい者福祉計画・第 1 期障がい児福祉計画」については、年度内の策定に向けて取り纏めを進めております。

<高齢福祉課関係>

福祉の雪事業については、平成 30 年 1 月末現在の登録世帯は 847 世帯で、昨年度より 75 世帯減少しております。内訳は、一人暮らしの高齢者世帯が 665 世帯、高齢者のみの世帯が 144 世帯、その他の世帯が 38 世帯となっております。

「北秋田市高齢者福祉計画・第 7 期介護保険事業計画」については、年度内の策定に向けて取り纏めを進めております。

<医療健康課関係>

成人保健事業については、1 月末現在での特定保健指導終了者は、動機づけ支援対象者 201 人中 49 人、積極的支援対象者 40 人中 7 人となっております。

健康増進事業については、生活習慣病予防として 12 月 12 日と 1 月 16 日に「すこやか健康講座」を実施しており、延べ 163 人の参加がありました。また、市内小学 6 年生を対象に健康標語を募集したところ 192 作品の応募があり、数点健康ガイドに掲載し紹介していきます。

母子保健事業の子育てサークル「にじいろりボン」には、1 月末現在で、延べ 137 人が参加しております。また、乳幼児育成指導「スキップクラブ」には、延べ 70 人の参加があり、年々対象者が増加しています。今後も事業内容の充実を図り、子育てを支援していきます。

食育推進事業については、12 月から 4 地区 15 会場を地区巡回健康相談・心の交流サロンに合せて、食生活改善推進員が主体となり「減塩と野菜で目指せ健康寿命」をテーマに普及・啓発を実施しております。

心の健康づくり事業については、75 歳以上の方 355 人を対象に、12 月から 10 自治会を「ホッとあい訪問」として訪問を実施しております。

予防接種事業については、12月末現在のインフルエンザ予防接種は、高齢者が6,581人、子どもと妊婦が2,991人で、高齢者の肺炎球菌予防接種については412人が接種を受けております。

献血推進事業については、1月末現在で748人の方々から協力いただいております。

北秋田市医療連携センター運営協議会については、12月16日に第2回訪問看護ワークショップ、1月27日には第2回認知症ワークショップ、2月3日には医療介護研修会を開催し、地域包括ケアについて理解を深めるとともに、医療・介護の連携とスキルアップのための研修を実施しました。また、事業者向け「医療・介護資源ガイドブック」の内容を更新し医療介護事業者へ配布予定としているほか、市民向け「医療・介護のハンドブック」については、スマートホン・パソコン等で最新の医療介護の情報を得られるよう作成に取り組んでおります。今後も更なる医療・介護連携の促進、協力体制づくりを図ってまいります。

<診療所関係>

11月から12月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科1,367人で前年同期対比207人(13.2%)の減、外科1,528人で前年同期対比72人(4.5%)の減、歯科503人で前年同期対比45人(8.2%)の減となっております。合川診療所では1,418人で、前年同期対比251人(15.0%)の減となっております。米内沢診療所では、内科2,742人で前年同期対比398人(12.9%)の減、小児科510人で前年同期対比71人(12.2%)の減、整形外科563人で前年同期対比11人(1.9%)の減、脳血管外科142人で前年同期対比17人(10.7%)の減、心臓血管外科21人で前年同期対比2人(8.7%)の減となっております。

今後も、地域住民の健康を守るため安定した診療所運営に努めてまいります。

産業部

<農林課関係>

平成30年産米の生産数量については、生産数量目標の配分から生産の目安の提示に変更がなされ、昨年12月に秋田県が408,700トン、面積換算値では71,326haと示されました。

これを踏まえ、1月16日に北秋田市農業再生協議会臨時総会を開催して、北秋田市の生産の目安を16,183トン、面積換算値では3,023haとし、JA鷹巣町に8,715トン、JAあきた北央に7,342トン、JA以外の市内出荷事業者に126トンの生産の目安を示したところです。今後は、JA等から各農業者へ目安が配分されることとなります。

市行林間伐事業については、合川地区の雪田沢13.19haと大内沢8.21haを実施し、それぞれ順調に業務が遂行されております。

ふれあいの森整備事業（慶祝森林自然公園）の工事については、森づくり税事業による工事及び市単独工事とも、工期内完成に向けて工事を進めてまいります。

<商工観光課関係>

中心市街地活性化対策については、12月10日から2月4日まで鷹巣地区中心商店街の冬の賑わいを作り出そうと、「第10回北秋田きらきらフェスティバル」が開催され、米代児童公園のSLや樹木へのイルミネーション、クリスマス仮装パレード、市民ふれあいプラザにおいて商店街との連携による音楽祭等で商店街に活気を呼びました。

企業誘致対策については、秋田県企業誘致推進協議会主催により、1月16日に大阪市において「秋田県・県内市町村と関西圏企業との懇談会」、1月17日には東京都において「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」が開催され、市内誘致企業をはじめ秋田県内関連企業との情報交換を行いました。

観光振興については、森吉山阿仁スキー場が12月9日に冬期間の営業を開始し、1月6日からは樹氷観賞期間が始まりました。今シーズンは、樹氷観賞や雪遊びを目的とした台湾等からの訪日外国人観光客が増加しており、台湾でのトップセールス等の取り組みの効果が表れております。また、樹氷観賞期間中は「ぷらっと」において樹氷案内人による「樹氷教室」を開催しているほか、2月9日からはキャビン付圧雪車で行くナイトツアー「夜の樹氷鑑賞会」が始まり、満天の星空や夜景の観賞を行っております。

日本三大樹氷ブランド化誘客推進については、2月6日から青森八甲田、山形蔵王との3市連携による日本3大樹氷観賞地において海外旅行業者を招いたFAMツアーを実施し、訪日外国人観光客の誘客活動を推進しております。また、2月9日には青森市で国際樹氷サミットが開催され「樹氷を活用した冬季観光の推進」をテーマにパネルディスカッションを行いました。

クウインズ森吉については、宿泊施設整備工事が完了し、12月25日から宿泊営業を開始しております。12月は14名の利用実績があり、2月以降の宿泊予約も順調に受けており、今後も森吉山周辺エリアを中心とした観光振興と通過型観光から滞在型観光への転換を図って参ります。

くまくま園については、1月20日から3月11日までの毎週土・日曜日にツキノワグマの冬眠見学会を開催しております。普段は見ることのできない冬眠中の熊の観察を通して、熊の生態などの知識を広く提供するとともに観光誘客に取り組んでおります。

北秋田市おもてなし宿泊支援事業については、12月1日から3月20日まで冬期間の宿泊利用者の増加と地域への経済波及効果を高めることを目的とし、8事業者、29種類の魅力ある宿泊プランを提供しております。

新春恒例の「綴子大太鼓たたき初め」については、1月2日大太鼓の館で開催されました。綴子上町・下町それぞれの大太鼓保存会が大音響を轟かせ、今年1年の安全と地域の発展を願いました。

「第 24 回もちっこ市」については、2 月 10 日、11 日に大太鼓の館駐車場において開催されました。特設テント内に設置された飲食ブースをはじめ物販ブースでは、北あきたバター餅を始め、手作り餅やお焼き餅、その他の地元特産品が販売され、多数の来場客で賑わいました。

建設部

< 建設課関係 >

平成 29 年 11 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日までの道路関係工事発注及び完成状況は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
平成 29 年 11 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日	
工事名または業務名等	
排水維持工事（1 級市道 阿仁前田停車場線）	
排水維持工事 1 件	
道路災害復旧工事（1 級市道 向田喜鵲線）	道路災害復旧工事（その他市道 小森線）
公共土木施設災害復旧工事 2 件	

工事等完成一覧表	
平成 29 年 11 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日	
工事名または業務名等	
排水維持工事（その他市道 綴子掛泥線）	排水維持工事（その他市道 平里巻渕線）
排水維持工事（2 級市道 桂瀬駅前線）	
排水維持工事 3 件	
交通安全施設工事（1 級市道 阿仁前田停車場線）	交通安全施設工事（その他市道 小森摩当線）
交通安全施設工事（1 級市道 荒瀬川線）	交通安全施設工事（2 級市道 大印ノロ川線）
交通安全施設工事 4 件	
道路維持工事（その他市道 長野町線）	道路維持工事（1 級市道 大野岱桂瀬線）
道路維持工事（2 級市道 美栄線）	
道路維持工事 3 件	

道路改良工事（2級市道 元7号坊沢線）	
道路改良工事 1件	
橋梁撤去工事（八ヶ村堰橋）	
橋梁維持工事 1件	
橋梁補修工事（沢口2号橋）	橋梁補修工事（仙戸石橋）
トンネル補修詳細設計業務委託（雪田沢トンネル）	
防災・安全交付金事業 3件	
道路災害復旧工事（2級市道 幸屋線）	道路災害復旧工事（その他市道 石坂線）
道路災害復旧工事（その他市道 中新田横澗線）	
災害復旧工事 3件	

除雪事業については、昨年より除雪出動が14日早く11月21日に阿仁地区・森吉地区で、幹線等の除雪を行っております。また、1月10日現在の出動回数は、鷹巣地区12日、合川地区15日、森吉地区16日、阿仁地区23日で積雪深ともに昨年度の倍以上となっております。

<上下水道課関係>

簡易水道事業については、綴子配水池内部洗浄委託業務と三木田地区配水管布設替他工事が完成しております。

森吉・合川地区統合簡易水道施設整備事業については、前田及び神成送水ポンプ場建設他工事と桂瀬増圧ポンプ場建設他工事、赤坂配水場改良工事の完成により、昭和63年から始まった同事業が終了いたしました。

公共下水道事業については、地質調査業務委託2件が完成しております。

浄化槽設置整備事業については、鷹巣地区20基、合川地区2基、森吉地区7基及び阿仁地区1基が完成しております。

	鷹巣地区	合川地区	森吉地区	阿仁地区	合計
5人槽	12基	2基	3基	1基	18基
7人槽	7基		4基		11基
10人槽	1基				1基
計	20基	2基	7基	1基	30基

消防本部

<常備消防関係>

平成 29 年 11 月 1 日から平成 30 年 1 月 25 日までの火災件数は、建物火災が 3 件、その他火災が 1 件発生しております。

救急出場件数は 311 件で、種別では急病 242 件、一般負傷 45 件、交通事故 24 件となっております。ドクターヘリの出場要請は 6 件で、4 人の傷病者を搬送しております。救助出場は 18 件出場しております。また、管内における搜索救助出場はこれまで 1 件発生しており、生存発見となっております。

訓練については、11 月 22 日に「ケアタウンたかのす」で福祉避難所設置運営訓練及び災害ボランティア設置運営訓練を実施し、関係機関の役割分担について確認しております。また、11 月 30 日には「道の駅たかのす」駐車場で、国土交通省・北秋田警察署との合同冬期雪害対応訓練を実施しております。更に、1 月 20 日と 28 日には、1 月 26 日の文化財防火デーに因んだ防災訓練を地域住民、消防団員参加のもとに実施し、文化財愛護の意識や防火防災意識の高揚に努めるとともに、予防査察を実施し文化財を火災から守る取組みを行っております。

1 月 22 日、23 日には米内沢スキー場で冬山遭難救助訓練を、25 日、26 日には合川新田目橋下阿仁川で水難救助訓練を実施し冬期における救助技術の向上を図りました。

職員研修については、テクニカルロープレスキューテクニシャン講習（青森市）を 2 名が、消防・救急緊急自動車運転技能課程研修（ひたちなか市）を 1 名が修了し、緊急車両運転技術向上に努めております。また、秋田県消防学校（由利本荘市）第 26 期救急科（平成 30 年 1 月 9 日～2 月 28 日）に 3 名の職員が入校し、救急現場で必要とされる知識と技術の習得に努め、救急体制の強化を図っております。

<非常備消防関係>

1 月 4 日に、北秋田市消防出初式が北秋田市文化会館で開催されました。市民ふれあいプラザ前から分列行進を行い、北都銀行鷹巣支店前で市長、団長、消防長の観閲を受け、沿道の市民に堂々とした行進を見せて地域防災を担う心意気を示しました。

その後、文化会館において式典が開催され、中学生の防火・防災作文の最優秀賞、優秀賞、優良賞表彰を行うとともに、功績のあった消防団員や永年勤続の消防団員の表彰を行い、今年一年の無火災を祈願しました。

1 月 20 日と 28 日には、文化財防火デー（1 月 26 日）に伴い、防災訓練が市内 4 地区（合川、鷹巣、森吉、阿仁）で行われ、消防団と地域住民との連携、協力体制の強化を図り防火防災意識の高揚を図っております。

教育委員会

<総務課関係>

教育留学推進事業については、県外から33人の小学生が参加し、「短期チャレンジ留学Ⅱ」を12月25日から29日までの4泊5日の日程で開催しました。餅つき、酪農、スキーなどの体験活動や、合川小学校で授業を体験しました。参加した児童からは、「北秋田市が好きになった」「チャレンジ留学にまた参加したい」という感想が多数ありました。

また、3学期の「オーダーメイド型留学」には、大分県、兵庫県、大阪府、神奈川県 of 4府県から5人の児童生徒が参加し、実施しております。

学校給食センターの整備については、鷹巣北部学校給食センターのエアコン設置工事と食器消毒保管機(厨房備品)を発注しており、春休み中に設置を完了し、新年度からの稼働を予定しております。

あきたリフレッシュ学園については、1月末現在で利用者数は14人、利用日数は166日となっております。市内の児童生徒は8人が利用しております。

<学校教育課関係>

12月17日、滋賀県野州市で全国中学生駅伝競走大会に鷹巣中学校女子チームが出場し、26位と健闘しました。また、1月11日から開催された全県中学校スキー大会で、合川中学校男・女リレーチームが優勝し、男女とも総合優勝を果たしました。

1月9日には、市教育センター所員発表会を開催し、教育実践等について3組の教員が発表しました。また、心の病について医師の専門的な講演も行われ、所員の授業改善・指導力向上と児童生徒理解を深める研修となりました。

1月20日、文部科学省で行われた全国いじめ問題子供サミットに秋田県代表として合川中学校の生徒3名が参加し、いじめ未然防止に向けた「全校対話集会」の実践を紹介しました。その活動は、秋田県教育委員会のいじめ問題に対応する際の参考資料「児童会・生徒会によるいじめ防止の取組事例集」に掲載されました。

来年度の入学予定者数は、1月現在で市内の小学校入学予定者数184人、中学校入学予定者数226人となっています。

<生涯学習課関係>

生涯学習推進事業については、12月16日、市民ふれあいプラザで「まなぼう・あそぼう・つたえよう」をテーマに「生涯学習フェスタ」を開催し、公民館講座など生涯学習に励んでいる方々や、今年度の講座で新たに設立された読み聞かせチーム「おはなしどんどこ」が読み聞かせを披露するなど、地域で社会参加の活動を行っている個人・団体が一堂に会し、参加者と共にステ-

ジ発表や体験コーナーなど多彩なプログラムに取り組みました。さらに、1月11日には同プラザで、「明るく たのしく 元気良く」を校訓に、「冬の笑楽校 2018」を開催し、バルーンアートや鑑識など、学校とは一味違う学習を体験しました。

家庭教育支援については、1月20日、「子育てしやすい環境づくり」をねらいに北秋田市家庭教育支援チームが主催して「安藤パパの絵本ライブ・講演会」を開催しました。講師のファザリングジャパン代表の安藤哲也さんが、親子を対象に絵本の読み聞かせを実演した後、講演では笑顔あふれる子育てのためのヒントや、仕事も育児も地域も楽しむ生き方などが紹介されました。

12月16日、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団クリスマスコンサートを浜辺の歌音楽館で開催し、少年少女合唱団のほか、賛助出演したM・M・C、女声合唱団コール・もりよし、北の杜音楽団が約100名の観客を魅了しました。

文化財事業については、12月24日、北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進秋田フォーラムが県生涯学習センターで開催され、当市の職員も報告を行ったほか、市議会の世界遺産登録推進議員連盟、伊勢堂岱遺跡ワーキンググループのメンバーも参加し、世界遺産登録までの取り組みについて学習しました。また、「文化財防火デー」の一環として、阿仁地区において1月28日、重要文化財旧阿仁鉱山外国人官舎（異人館）で火災想定訓練を実施しました。地元、下新町自治会等の参加による初期消火訓練等を通し、地域の貴重な文化財を火災から守るための意識の高揚が図られました。

<スポーツ振興課関係>

12月1日、合川体育館を会場に、北秋田市スポーツ少年団交流会兼第20回北秋田市ながなわとび大会を、選手や保護者、観客など500名を超える市民が集まる中で開催しました。小・中学生から一般まで多様に編成された22チームが体力とチームワークで優勝を目指し熱戦が繰り広げられました。

12月22日、市営薬師山スキー場開きが行われ、市やスキー関係者30名が出席、今シーズンの安全を祈願しました。

1月28日、市営薬師山スキー場において第11回北秋田市民スキー大会を開催し、クロスカントリー、アルペン、スノーボードの各競技に5歳の幼児から85歳のベテランまで112名の市民が出場し、タイムを競い合いました。